江戸川病院通信

あおぞらだより

第 176 号(発行/平成 30 年 1 月)

壁画作り　戌年
クリスマス会
栄養部メニュー紹介

正月

江戸川病院院長　新村ヨシオ

新年挨拶／機能回復訓練室にて

明けましておめでとうございます。今年は平成３０年と区切りとなる年明けとなりました。正月といっても昔とは隔世の感があります。年末には大掃除して１年の埃を落とし、門柱の前に門松を立てたり、しめかざりを飾って、餅搗きして鏡餅を神棚に供え、特別な気持ちで正月を迎えるのが恒例でした。除夜の鐘の音を聴きながら、参詣して当年の願い事を託していました。１年の計は元旦にありと新年に心機一転を誓うことで、自己を戒めたり駆り立てる契機にしてきたのです。正月に神聖さを感じており、初日の出は身を清めて拝む神事もあり、新年を祝賀する行事も多く日本の文化となっていました。獅子舞が来て悪魔払いしてもらうことで、無事を祈願するなど風情がありました。遊びとしては羽子板、凧揚げ、カルタ、双六、独楽回しなどで楽しんでいました。現在でも続いている風習もありますが、消えてしまった正月の風景も多く、時代の変遷を感じています。

正月が近くなれば個人的には衣服を新調したり、理髪や美容を済ませ、来年の目標や決意を秘めて大晦日を迎えるのが通例だったように思いま

す。子ども達も大人と一緒に家の中や外の掃除を手伝わされて、自分の身の回りの整理整頓して、心置きなく新年を待つ習慣がありました。年賀状を書いて近況を知らせたり、改まった交流の契機作りにもなっていました。おせち料理の準備もあって、一家総出で協力したこともありました。新年の挨拶参りの用意もしなければならず、正月用の飾付け、お年玉の配慮、お墓の掃除など年瀬の忙しい最中にもやるべきことは多くあります。そのうえに仕事でも年を越さぬよう奮起させられ、一方では忘年会にも参加しなくてはならず正月の前は本当に大変でした。全てが徹底できれば清々しい気分で正月を待てるが、なかなかうまくいくものではありません。

新春事始めとしては全てが初めてであり、その年の運勢を占うかの如く、神妙に向き合う傾向があります。初詣に出掛け、１年の無事を祈願したり、願望が成就するよう神に参拝し、気分を一新し生まれ変わった自分になりきれる時です。色々な験を担いで自己に関係づけることもあります。書き初め、初夢、初荷など新年になって初めて行動したり体験すると全てに初ものと言われます。全てが新しく感じられ、首尾よくいくと今年は自分にとって吉と考え、新年早々縁起が良いと高揚感が得られるようなこともあります。しかし最近の風潮としては、価値感の変化もあって昔ながらの風景はすっかり影をひそめ、ご利益を期待したり、厄除け祈願の実利的な参詣が多くなったように思います。神への敬虔さや畏怖の念がなくなったこともあり、自己を戒め神に誓うということもないようで余暇を楽しんでいるように見えます。

新年を迎え、当院は創立６０年になり、大きな転換期に差しかかっています。地域に支えられこれまで精神医療を継続してきましたが、地域移行を主眼とした政策が本格化しており、脱入院そして在宅医療の国策が主流となってくれば、病院の役割に変化が起こっているのです。精神医療の施策は目まぐるしく変わってきており、地域で障害者を受け入れていくことは、揺るぎないもののようです。すなわち、障害者を中心に社会資源を提供し、自立した生活を送らせる方向性を示しています。障害者にとってはとても喜ばしいことであり、実現させるのが我々の責務と考えます。障害者を専門家が囲んで、必要とされる支援を供給することです。入院施設を必要としない精神医療を目指すことになるので、その対応は英断を迫られるでしょう。病院でしかできないことを考えて特異性・独自性を示していこうと決意しました。

新年フラワーアレンジメント
（E 棟　患者様作品）

壁画作り 戌年 2018

2-1 病棟　戌年の壁画

2-1 病棟での作品の制作風景↑
様々な作業を分担して行います。

E 病棟　戌年の壁画

次回作･･･3-2 病棟ではモザイク壁画
を現在制作中です。

デイケア　戌年の書道作品（外来展示中）

E 病棟

E棟では毎週、音楽療法士によるミュージックセラピーを活動に取り入れています。今回は子ども達も参加してクリスマス会を行いました。ピアノとハンドベルの演奏でクリスマスムードが一気に高まりました。

クリスマス会

1,2,3 病棟

サンタに扮した職員がプレゼントを配りました。この時期にうれしい“あったかグッズ”などをもらい患者様の笑顔が多くみられました。デイケアメンバーの協力によりツリーに見立てたパフェも振る舞われ、おいしかったと皆さま喜ばれていました。

栄養部メニュー紹介

クリスマスメニュー

今年は、主菜のボリュームをアップしてちょっと華やかにしました。オレンジジュースでクリスマスの献立に特別感をプラス。患者様にも好評でした。

《クリスマスメニュー》

- バターライス
- フライドチキン
- オムレツ
- スパゲッティー
- ポテトサラダ
- フルーチェ
- オレンジジュース

《お正月　おせちメニュー》

- 黒豆
- 厚焼き玉子
- きんとん
- ご飯
- なます
- 寿かまぼこ
- 鶏の八幡巻
- すまし汁

江戸川病院　平成 30 年 1 月院内行事予定

E 病棟

誕生会＆新年会	1／27（土）	13:30～	E棟6階

1,2,3 病棟

新年会（ゲーム）	1／20（土）	9:30～	ひまわり（1,3）
		13:30～	ひまわり（2）

今月の脳トレ☆☆

助数詞

それぞれどのように数えるでしょう？

① タンス　⑤ 太鼓
② ゆで麺　⑥ 蝶
③ ざるそば　⑦ 山
④ 稲　⑧ 神様

―答えは次のページです―

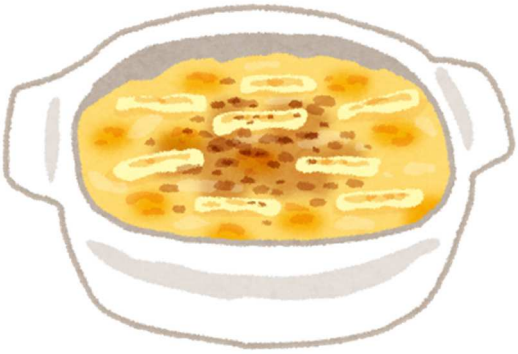
ご面会時のお願い

インフルエンザ、感染性胃腸炎等の流行が心配される季節となりました。
感染防止のため、ご面会の際は、手洗いとマスクの着用をお願いいたします。

おもちのグラタン

材 料（2 人 分 ）

おもち	2個～3個
しめじ	1パック
マヨネーズ	大3
牛乳	100cc
塩･胡椒	少々
ピザ用チーズ	適量
パン粉	適量
バター	20g



作 り方

(1)　おもちはひとくち大に切ります。
　　しめじはいしづきを切り落として、ほぐします。

(2)　耐熱のお皿に、おもちがくっつかない程度にバターを塗り、おもちを並べます。
　　トースターで、5分程度焼きます。焼き色が付けば OK です。

(3)　しめじをフライパンで軽く炒め、塩･胡椒をし、火を止めます。
　　マヨネーズと、牛乳も加え軽く混ぜ合わせます。

(4)　(3)をおもちの上に乗せ、その上からピザ用チーズ、パン粉をのせます。
　　パン粉の上に、バターをのせ、トースターで焼き色がつくまで焼いたら完成です。

おもちについて

　お正月におもちを食べる意味については、諸説ありますが、
前年に収穫したもち米で作ったおもちを、お礼や感謝の気持ちとともに、歳神様にお供えするという習慣に由来しているようです。また、「鏡餅」は、清らかに白いお餅をお供えし食べることで、「厄を祓う」「神様の恵みを頂き力を蓄える」と言う意味も持ちます。
お正月と言うハレの日に、おもちを皆で食べる事は、新しい年の無病息災を願う気持ちが込められた習わしだと言えそうですね。

『あおぞらだより』に関するご意見･ご感想･ご投稿などは『医療相談室』までお寄せ下さい。(内線　238)

医療法人社団全生会　江戸川病院
〒278-0022　千葉県野田市山崎2702
電話　04-7124-5511㈹
http://www.edogawa-hp.com

編集後記：そろそろ正月気分も抜けてきましたが、お正月疲れを感じている方も多いのではないでしょうか。年末年始は普段と違った環境になることも多く、心身の疲労が蓄積されている可能性があります。そんな疲れを回復させる方法のひとつに「睡眠」があります。特に脳の疲れには眠るのが一番です。十分な睡眠をとって効率よくお正月疲れを解消しましょう。（医療相談室）

脳トレの答え：①棹（さお）②玉　③枚　④株　⑤張（ちょう）⑥頭　⑦座　⑧柱（はしら）